

1点入力ユニット AD-1 tkSK-020

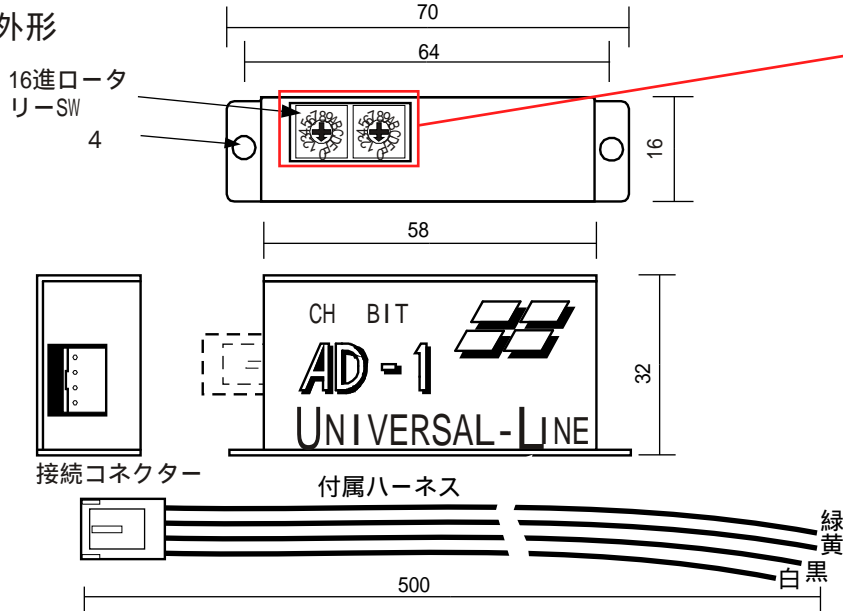
電源不要型

Ver-3.8

特徴

- ・伝送ライン上にこのユニットを複数接続することにより個別の入力として使えます。
- ・2個のロータリーSWにより256点の個別認識が可能です。
- ・2本の線で電源と伝送を兼用しています。

外形



アドレス設定

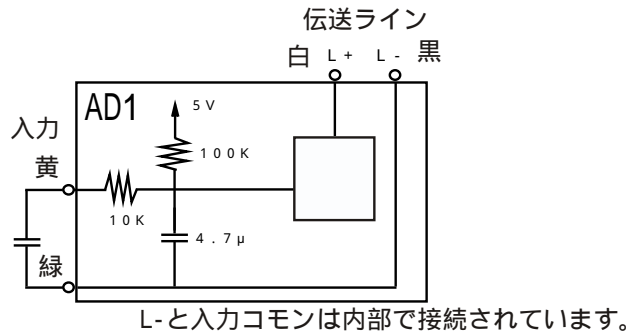
アドレス	CH	BIT
001	0	0
002	0	1
003	0	2
?	?	?
011	0	A
?	?	?
017	1	0
?	?	?
128	7	F
?	?	?
177	B	0
?	?	?
256	F	F

スペースの都合で省略していますが004,005...と使用できません。その割合でBITを増やして下さい。

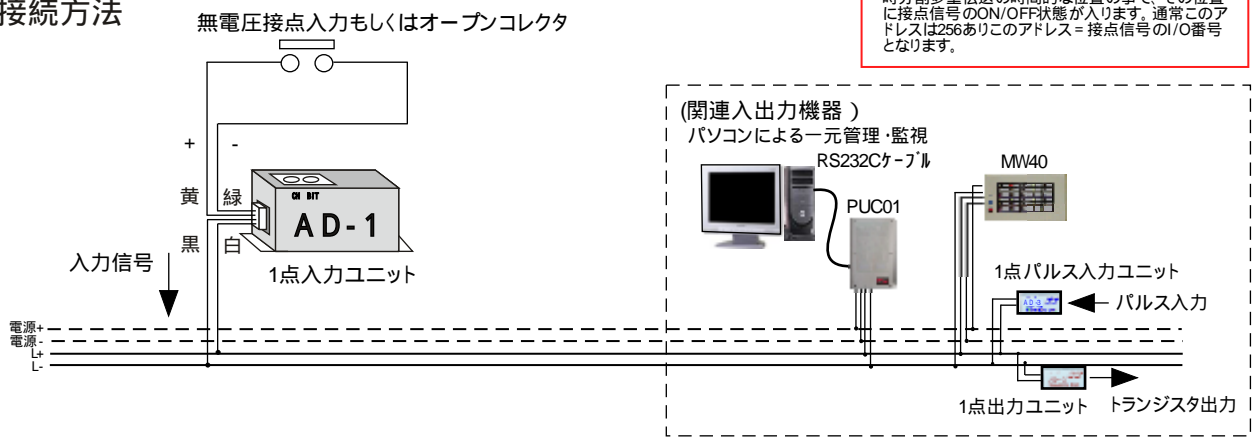
設定例

アドレスを2番にする場合
 CH=0、ロータリースイッチBIT=1
 呼び出し順番を012番にする場合
 CH=0、ロータリースイッチBIT=B
 呼び出し順番を251番にする場合
 CH=F、ロータリースイッチBIT=A

内部入力回路



接続方法



アドレス
 時分割多重伝送の時間的な位置の事で、その位置に接点信号のON/OFF状態が入ります。通常このアドレスは256ありこのアドレス=接点信号のI/O番号となります。

仕様

配線方法・分岐は自由です。極性のみお気をつけください。

消費電流	1.5mA以下
最大入力抵抗	1k
入力短絡電流	0.2mA
取り付けピッチ	64mm (4)
アドレス設定	1 (00HEX) ~ 256 (HEX) 0-列SW
質量	約75g